

中国地方 小売業者の倒産動向調査（2024 年度・負債 1000 万円以上）

小売業の倒産 112 件、8 年連続で業種別トップ

「飲食店」が 36.6%を占める ～物価高による各種コスト増が負担に～

はじめに

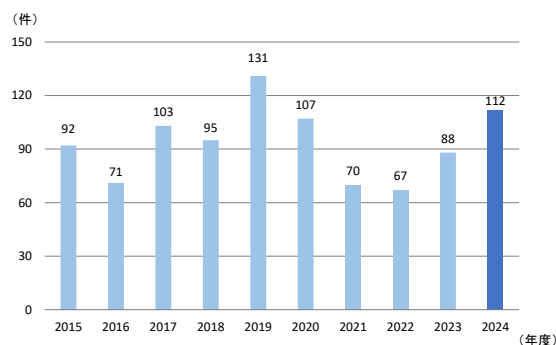
2024 年度における中国地方の企業倒産は全体で 461 件となった。前年度より 58 件多く、3 年連続で増加し、2014 年度以降で最多となった。

過去最高の訪日客によるインバウンド需要が国内経済の追い風となったものの、物価の上昇が実質賃金を上回る状況が続くなか、円安による原材料費やエネルギー価格の高騰に加え、人件費や物流費などの上昇も重なり、販売価格への転嫁も十分に進まず、資金繰りが悪化して倒産に至るケースが引き続き多くみられた。

そこで、帝国データバンク広島支店では 2024 年度における中国地方の小売業者の倒産について、負債規模別、資本金別、業歴別、従業員数別、中国 5 県別、業種細分類別に集計・分析した。

※負債額が 1000 万円以上で、法的整理のみが対象（法人・個人含む）

■小売業者の倒産推移



調査結果（要旨）

- 2024 年度における中国地方の倒産件数（461 件）のうち、『小売業』が 112 件（構成比 24.3%）を占め、8 年連続で業種別トップ
- 負債規模別、『1000 万円～5000 万円未満』が 62.5%
- 資本金別、『100 万円～1000 万円未満』が半数を超える
- 業歴別、『30 年以上』が最多の 31.3%
- 従業員数別（役員、パート・アルバイトを除く）、『10 人未満』が 9 割を超える
- 中国 5 県別、5 県とも前年度を下回らず
- 業種細分類別、『飲食店』が 36.6%、高水準で推移

1. 業種別：『小売業』が最多の112件、8年連続で業種別トップ

2024 年度における中国地方の倒産 461 件（負債額 1000 万円以上・法的整理）について、業種別にみると、『小売業』が 112 件（構成比 24.3%）で最も多かった。次いで、『建設業』が 100 件（21.7%）、『サービス業』が 81 件（17.6%）で続いた。

『小売業』の倒産件数は 2 年連続で増加し、4 年ぶりに 100 件を超えた。金融支援により倒産が抑制されたコロナ禍の 2022 年度（67 件）の約 1.7 倍となり、8 年連続で業種別トップとなった。

業種	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年度比(%)
建設業	75	88	63	77	82	63	46	64	87	100	14.9
構成比(%)	21.7	27.6	18.1	21.8	21.6	19.0	19.4	22.9	21.6	21.7	
製造業	48	40	47	43	38	37	37	24	50	56	12.0
構成比(%)	13.9	12.5	13.5	12.1	10.0	11.2	15.6	8.6	12.4	12.1	
卸売業	35	34	33	45	36	31	20	28	43	53	23.3
構成比(%)	10.1	10.7	9.5	12.7	9.5	9.4	8.4	10.0	10.7	11.5	
小売業	92	71	103	95	131	107	70	67	88	112	27.3
構成比(%)	26.7	22.3	29.5	26.8	34.6	32.3	29.5	23.9	21.8	24.3	
運輸・通信業	11	13	12	12	10	12	6	20	34	25	▲ 26.5
構成比(%)	3.2	4.1	3.4	3.4	2.6	3.6	2.5	7.1	8.4	5.4	
サービス業	71	59	77	70	56	66	49	66	87	81	▲ 6.9
構成比(%)	20.6	18.5	22.1	19.8	14.8	19.9	20.7	23.6	21.6	17.6	
不動産業	9	12	7	6	12	11	4	6	6	19	216.7
構成比(%)	2.6	3.8	2.0	1.7	3.2	3.3	1.7	2.1	1.5	4.1	
その他	4	2	7	6	14	4	5	5	8	15	87.5
構成比(%)	1.2	0.6	2.0	1.7	3.7	1.2	2.1	1.8	2.0	3.3	
合 計	345	319	349	354	379	331	237	280	403	461	14.4

2. 負債規模別：『1000万円～5000万円未満』が62.5%

2024 年度における小売業者の倒産 112 件について、負債規模別にみると、『1000 万円～5000 万円未満』が 70 件（構成比 62.5%）で最も多く、2 年連続で増加した。次いで、『5000 万円～1 億円未満』が 21 件（18.8%）、『1 億円～5 億円未満』が 17 件（15.2%）で続いた。

過去 10 年の状況をみると、いずれの年度も『1000 万円～5000 万円未満』が 5 割以上を占めた。

負債規模	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年度比(%)
1000万円～5000万円未満	57	40	66	64	90	57	49	42	57	70	22.8
構成比(%)	62.0	56.3	64.1	67.4	68.7	53.3	70.0	62.7	64.8	62.5	
5000万円～1億円未満	15	14	18	15	13	24	10	11	13	21	61.5
構成比(%)	16.3	19.7	17.5	15.8	9.9	22.4	14.3	16.4	14.8	18.8	
1億円～5億円未満	16	15	18	13	20	21	10	12	14	17	21.4
構成比(%)	17.4	21.1	17.5	13.7	15.3	19.6	14.3	17.9	15.9	15.2	
5億円～10億円未満	2	2	0	1	6	2	0	1	2	2	0.0
構成比(%)	2.2	2.8	0.0	1.1	4.6	1.9	0.0	1.5	2.3	1.8	
10億円～50億円未満	2	0	1	1	2	3	1	0	2	2	0.0
構成比(%)	2.2	0.0	1.0	1.1	1.5	2.8	1.4	0.0	2.3	1.8	
50億円以上	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	-
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	
合 計	92	71	103	95	131	107	70	67	88	112	27.3

3. 資本金別：『100 万円～1000 万円未満』が半数を超える

資本金別にみると、『100 万円～1000 万円未満』が 59 件（構成比 52.7%）で最も多く、半数を超えた。次いで、『1000 万円～5000 万円未満』が 23 件（20.5%）、『個人経営』が 19 件（17.0%）、『100 万円未満』が 11 件（9.8%）が続いた。なお、『5000 万円～1 億円未満』『1 億円以上』はなかった。

過去 10 年の状況をみると、『100 万円～1000 万円未満』は 6 年連続で最も多かった。

資本金	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年度比(%)
個人経営	30	19	49	42	50	29	19	17	24	19	▲ 20.8
構成比(%)	32.6	26.8	47.6	44.2	38.2	27.1	27.1	25.4	27.3	17.0	
100万円未満	3	1	0	2	3	5	3	6	10	11	10.0
構成比(%)	3.3	1.4	0.0	2.1	2.3	4.7	4.3	9.0	11.4	9.8	
100万円～1000万円未満	36	34	33	38	56	50	40	36	36	59	63.9
構成比(%)	39.1	47.9	32.0	40.0	42.7	46.7	57.1	53.7	40.9	52.7	
1000万円～5000万円未満	21	16	19	11	19	21	7	6	16	23	43.8
構成比(%)	22.8	22.5	18.4	11.6	14.5	19.6	10.0	9.0	18.2	20.5	
5000万円～1億円未満	2	1	2	1	2	2	1	2	2	0	▲ 100.0
構成比(%)	2.2	1.4	1.9	1.1	1.5	1.9	1.4	3.0	2.3	0.0	
1億円以上	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	-
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	1.1	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合 計	92	71	103	95	131	107	70	67	88	112	27.3

4. 業歴別：『30 年以上』が最多の 31.3%

業歴別にみると、『30 年以上』が 35 件（構成比 31.3%）で最も多く、2 年連続で増加した。次いで、『5 年～10 年未満』が 25 件（22.3%）、『10 年～15 年未満』が 20 件（17.9%）、『20 年～30 年未満』が 13 件（11.6%）が続いた。

過去 10 年の状況をみると、いずれの年度も『30 年以上』が最も多かった。

業歴	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年度比(%)
3年未満	7	4	4	6	4	7	6	2	0	3	-
構成比(%)	7.6	5.6	3.9	6.3	3.1	6.5	8.6	3.0	0.0	2.7	
3年～5年未満	2	1	6	3	10	6	6	9	5	5	0.0
構成比(%)	2.2	1.4	5.8	3.2	7.6	5.6	8.6	13.4	5.7	4.5	
5年～10年未満	14	5	17	17	24	9	12	13	17	25	47.1
構成比(%)	15.2	7.0	16.5	17.9	18.3	8.4	17.1	19.4	19.3	22.3	
10年～15年未満	10	14	11	10	16	16	7	11	10	20	100.0
構成比(%)	10.9	19.7	10.7	10.5	12.2	15.0	10.0	16.4	11.4	17.9	
15年～20年未満	11	5	6	8	17	9	9	8	10	11	10.0
構成比(%)	12.0	7.0	5.8	8.4	13.0	8.4	12.9	11.9	11.4	9.8	
20年～30年未満	23	13	15	16	22	15	11	6	21	13	▲ 38.1
構成比(%)	25.0	18.3	14.6	16.8	16.8	14.0	15.7	9.0	23.9	11.6	
30年以上	25	29	44	35	38	45	19	18	25	35	40.0
構成比(%)	27.2	40.8	42.7	36.8	29.0	42.1	27.1	26.9	28.4	31.3	
合 計	92	71	103	95	131	107	70	67	88	112	27.3

5. 従業員数別：『10 人未満』が 9 割を超える

従業員数別（役員、パート・アルバイトを除く）にみると、『10 人未満』が 104 件（構成比 92.9%）で最も多く、5 年ぶりに 100 件を超えた。次いで、『10 人～50 人未満』が 7 件（6.3%）、『50 人～100 人未満』が 1 件（0.9%）で続いた。なお、『100 人～300 人未満』『300 人以上』はなかった。

過去 10 年の状況をみると、いずれの年度も『10 人未満』が最も多く、8 割以上を占めた。

従業員数	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年度比(%)
10人未満	81	66	97	89	121	95	68	61	82	104	26.8
構成比(%)	88.0	93.0	94.2	93.7	92.4	88.8	97.1	91.0	93.2	92.9	
10人～50人未満	11	5	5	4	8	11	2	6	5	7	40.0
構成比(%)	12.0	7.0	4.9	4.2	6.1	10.3	2.9	9.0	5.7	6.3	
50人～100人未満	0	0	1	2	1	1	0	0	1	1	0.0
構成比(%)	0.0	0.0	1.0	2.1	0.8	0.9	0.0	0.0	1.1	0.9	
100人～300人未満	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	-
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
300人以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
構成比(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合 計	92	71	103	95	131	107	70	67	88	112	27.3

6. 中国 5 県別：5 県とも前年度を下回らず

中国 5 県別にみると、『広島県』が 47 件（構成比 42.0%）で最も多く、3 年連続で増加した。次いで、『岡山県』が 27 件（24.1%）、『山口県』が 18 件（16.1%）、『島根県』が 12 件（10.7%）、『鳥取県』が 8 件（7.1%）で続き、前年度を下回る県はなかった。

過去 10 年の状況をみると、いずれの年度も『広島県』が最も多く、2024 年度は 2 年連続で 40 件を超えた。『岡山県』は過去 10 年で最も多くなった。『山口県』は 2 年連続で 10 件を超えた。

『島根県』は前年度から横ばいとなり、6 年連続で 10 件台となった。『鳥取県』は 2 年ぶりに増加した。

中国5県	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年度比(%)
鳥取県	8	6	6	4	5	8	2	6	2	8	300.0
構成比(%)	8.7	8.5	5.8	4.2	3.8	7.5	2.9	9.0	2.3	7.1	
島根県	14	10	14	6	14	14	10	10	12	12	0.0
構成比(%)	15.2	14.1	13.6	6.3	10.7	13.1	14.3	14.9	13.6	10.7	
岡山県	8	9	16	20	26	17	14	18	12	27	125.0
構成比(%)	8.7	12.7	15.5	21.1	19.8	15.9	20.0	26.9	13.6	24.1	
広島県	50	32	52	52	66	51	30	31	46	47	2.2
構成比(%)	54.3	45.1	50.5	54.7	50.4	47.7	42.9	46.3	52.3	42.0	
山口県	12	14	15	13	20	17	14	2	16	18	12.5
構成比(%)	13.0	19.7	14.6	13.7	15.3	15.9	20.0	3.0	18.2	16.1	
合 計	92	71	103	95	131	107	70	67	88	112	27.3

7. 業種細分類別：『飲食店』が 36.6%、高水準で推移

業種細分類別にみると、『飲食店』が 41 件（構成比 36.6%）で最も多く、2 年連続で 40 件を超えた。次いで、『その他の小売業』が 20 件（17.9%）、『飲食料品小売業』が 17 件（15.2%）、『自動車など小売業』が 11 件（9.8%）、『衣料品、繊維製品小売業』が 9 件（8.0%）、『各種商品小売業』『家具・什器小売業』が各 7 件（各 6.3%）で続いた。

過去 10 年の状況をみると、いずれの年度も『飲食店』が最も多く、構成比は 3 割を上回る水準が続いている。

業種細分類	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年度比(%)
各種商品小売業	3	5	2	7	7	4	3	3	6	7	16.7
構成比(%)	3.3	7.0	1.9	7.4	5.3	3.7	4.3	4.5	6.8	6.3	
衣料品、繊維製品小売業	9	8	16	8	7	10	7	5	7	9	28.6
構成比(%)	9.8	11.3	15.5	8.4	5.3	9.3	10.0	7.5	8.0	8.0	
飲食料品小売業	14	11	15	16	27	13	9	13	15	17	13.3
構成比(%)	15.2	15.5	14.6	16.8	20.6	12.1	12.9	19.4	17.0	15.2	
飲食店	37	24	46	31	47	42	37	29	41	41	0.0
構成比(%)	40.2	33.8	44.7	32.6	35.9	39.3	52.9	43.3	46.6	36.6	
自動車など小売業	2	5	5	9	9	12	3	7	3	11	266.7
構成比(%)	2.2	7.0	4.9	9.5	6.9	11.2	4.3	10.4	3.4	9.8	
家具・什器小売業	7	3	7	4	11	8	3	3	4	7	75.0
構成比(%)	7.6	4.2	6.8	4.2	8.4	7.5	4.3	4.5	4.5	6.3	
その他の小売業	20	15	12	20	23	18	8	7	12	20	66.7
構成比(%)	21.7	21.1	11.7	21.1	17.6	16.8	11.4	10.4	13.6	17.9	
合 計	92	71	103	95	131	107	70	67	88	112	27.3

※各種商品小売業＝総合スーパー、コンビニエンスストア、通信販売など ※自動車など小売業＝自動車、自動車部品・付属品、自動二輪車、自転車などの小売
 ※その他の小売業＝医薬品、化粧品、時計・眼鏡、スポーツ用品、書籍・雑誌、花・植木などの小売

まとめ

2024 年度における中国地方の倒産 461 件のうち、『小売業』が 112 件にのぼり、構成比 24.3% を占めた。2 年連続で増加し、コロナ禍における資金繰り支援で倒産が抑制された 2022 年度（67 件）の約 1.7 倍となり、8 年連続で業種別トップとなった。『小売業』について、負債規模別で見ると、『1000 万円～5000 万円未満』が 6 割を上回り、業歴別では『30 年以上』が 3 割を超えた。業種細分類別では『飲食店』が 2 年連続で 40 件を上回り、高水準で推移していることが分かった。

物価高騰が実質賃金を上回り、個人消費が上向かないなか、飲食料品の値上げの波がさらに高まるなど各種コストの増加により、2025 年度も小売業者の倒産は増加することが懸念される。

【問い合わせ先】 株式会社帝国データバンク 広島支店情報部 担当：土川・松岡
 TEL：082-247-5930 FAX：082-249-1242

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
 当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。
 著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。